

Q1【ここは、どこ？】 五高記念館中央階段(黒髪北地区)

五高記念館の玄関から入ると正面に見えてきます。
東西 80m もある建物の中央に位置する美しい階段です。
五高記念館 <http://www.goko.kumamoto-u.ac.jp/>

Q2【私は、誰？】 北里柴三郎像(医学部基礎研究棟)(本荘地区)

北里柴三郎は、阿蘇郡小国町の生まれで、本学医学部の前身である「古城(ふるしろ)医学校」においてオランダ人教師マンズフェルトから近代医学を学び、「日本近代医学の父」と仰がれる英傑です。ドイツ留学中、細菌学の第一人者コッホに師事し、破傷風菌の純粋培養に成功、血清療法の確立など、様々な偉業を成し遂げています。2024年上期から発行される千円札の肖像に採用されました。

Q3【ここは、どこ？】 薬草ミュージアム(大江地区、産業イノベーションラボラトリー内)

世界各国から集められた薬草の標本や、文献が多数展示してあります。
見学には申込が必要です。
薬学部 <https://www.pharm.kumamoto-u.ac.jp/vermeer/>

Q4【これは、なに？】 化学実験場ドラフトチャンバー(黒髪北地区)

化学の実験や授業のために建てられた化学実験場にあります。
ドラフトチャンバーは、有毒の気体を排気して、身を守りながら実験を行える装置です。

Q5【私は、誰？】 龍南健児像(黒髪北地区)

北地区学生会館の建物に隣接して建てられています。
特定の個人の銅像ではなく、第五高等学校(旧制)に学んだ生徒たちを象徴する銅像です。

Q6【私は、誰？】 宇良田唯像(大江地区)

宇良田 唯(うらた ただ)は、私立熊本薬学校(現在の熊本大学薬学部)の卒業生で、明治時代に日本人女性で初めて、ドイツで医学博士の学位「ドクトル・メディツィーネ」を授与された熊本県天草市牛深町出身の医師です。

Q7【ここは、どこ？】 工学部研究資料館(黒髪南地区)

南地区のほぼ中央に位置する赤れんが造りの建物です。

熊本高等工業学校(旧制)の機械実験工場として建てられました。

建物に入って上を見上げると重い機械を動かすための走行クレーンが眼に入ります。

https://www.tech.kumamoto-u.ac.jp/kenkyushiryokan/info_02.html

Q8【私は、誰？】 ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)(黒髪北地区)

赤門から五高記念館への途上にあります。

ラフカディオ・ハーンは第五高等学校(旧制)の英語教師として勤務していました。

一般には、帰化後の小泉八雲という名前で知られています。

Q9【ここは、どこ？】 化学実験場階段教室(黒髪北地区)

化学実験場の中にあります。

先生が教卓で行う実験などを、生徒たちがよく見えるよう、傾斜をつけた教室です。

Q10【これは、なに？】 山崎記念館 2 階のフクロウ(本荘地区)

山崎記念館は、官立熊本医科大学(現熊本大学医学部)学長であった山崎正董の功績を記念して、昭和6年に山崎記念図書館として建設されました。現在、登録有形文化財となっています。階段の上に設置されている梟(ふくろう)は「英知と哲学・学問の神」と言われています。